

令和6年度

# ふくしまを十七字

## で奏でよう

「ふくしまへの<sup>おも</sup>想い、<sup>ねが</sup>願い」「生活のなかで<sup>せいかつ</sup>体験した<sup>たいけん</sup>こと」「家族の<sup>かぞく</sup>ふれあい」「<sup>しんさい</sup>震災の<sup>きおく</sup>記憶」について、親子や祖父母と子のペア、子どもどうして<sup>ひょうげん</sup>表現してみませんか。

<令和5年度 県入賞作品>

「**ふるさと部門**」  
ぶもん

「**絆部門**」  
きずなぶもん

こわかった ししまいつか ぼくがやる 小学四年  
 いつの日か 息子につなぐ 笛の音 父

しわくちやの えがおにつられ わらいあい 小学一年  
 孫の<sup>まご</sup>声<sup>こえ</sup> 聞き取りできず 笑うだけ 曾祖母

聞いててね 校歌を全部 覚えたよ 小学一年  
 我が<sup>わが</sup>母校<sup>ぼこう</sup> 親子で歌い 懐かしむ 母

お父さん いっしょに食べよう オンライン 小学四年  
 いただきます 単身の夕げに 子の笑顔 父

じゅうなな じ  
十七字で



こ ゆた たいけんかつどう だいじ  
子どもたちの豊かな体験活動を大事にします

ひと ひと きずな ふか  
人と人との絆を深めます

～ 作品の題材の例 ～

- 親や祖父母が子や孫の成長を嬉しく思う気持ち
- 子どもが祖父母や親に感謝する気持ち
- 子どもがこれからの夢や希望を抱く気持ち
- 親や自分が育った地域のよさに思いを寄せる気持ち
- 親子で海や山などの自然の豊かさを感じた体験
- 部活動での友人どうしの心の交流



## ふくしま絆ふれあい支援事業

【募集期間】令和6年6月10日（月）～8月30日（金）

【応募用紙】○学校、市町村教育委員会、公民館、県北教育事務所などに配付されています。

○福島県教育庁社会教育課のホームページからダウンロードできます。



社会教育課  
ホームページ

【応募先】学校、市町村教育委員会、公民館、県北教育事務所

【応募規定】○絆部門・・・日常生活の体験を題材としたもの

○ふるさと部門・・・ふくしまへの想い、復興について

子と親、子と子、子と大人（祖父母などどなたでも）でのペアで五・七・五を基本に十七字で作品を作ります。

【表彰】◇最優秀賞（各部門5組） ◇優秀賞（各部門5組）  
◇佳作（各部門10組）



優秀な作品を表彰します。また、福島県教育庁社会教育課のホームページ、Twitter等に掲載し全国へ発信します。

【問い合わせ】福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課  
福島市杉妻町2番16号 024-521-2814

令和5年度は、県北地区で5,563点と過去最多の応募がありました。毎年、たくさんのご応募ありがとうございます。今年度の作品の応募もよろしくお願ひします。